記者発表資料

いのちとくらしをまもる
防　災　減　災

令和４年５月１１日
東 北 地 方 整 備 局

～本格的な出水期に備え防災体制を確認～

５月１３日　洪水対応演習 を実施します

国土交通省東北地方整備局では、毎年、本格的な出水期を前に大規模な出水・堤防決壊等の重大災害を想定した「洪水対応演習」を実施しております。

この「演習」は、地域の防災活動の適切な判断・行動につなげるよう洪水時の河川・ダムの水位、流量などの情報を関係機関に迅速かつ的確に伝達し、洪水時の防災体制に万全を期するために実施しているものです。

今回の演習では、現行の水害対応タイムラインの検証を行い次期洪水に備えます。

◆ 実施日時

令和4年5月13日（金）　9時00分～17時00分

※ただし、当日の洪水や地震の発生等により中止となる場合があります。
※なお、ダム関係の訓練は、前日（12日）9時30分～12時にも実施します。

◆ 演習会場

仙台合同庁舎B棟 12階 災害対策室

◆ 参加機関

東北地方整備局、東北管内13河川担当事務所、3ダム統合管理事務所、7ダム管理所、3ダム工事事務所
東北6県、関係市町村、各地方（管区）気象台などの関係機関

◆ 実施内容

①洪水予報・水防警報指定河川の水位等情報伝達演習
②整備局と事務所間の被災状況等の情報伝達演習
　○TV会議による情報伝達訓練は、10時00分～10時15分頃を予定。
③河川巡視点検及び報告などの演習・訓練
④県、市町村等の関係機関との情報提供・共有演習
　○現行の水害対応タイムラインに基づき、関係市町村と連携し実施します。
　○訓練後、円滑な洪水対応を行うため現行タイムラインの検証を行い、次期洪水に備えます。
⑤堤防決壊等被災箇所の緊急復旧計画、工法の検討　など

◆ 取材について

・TV会議による情報伝達訓練について取材することができます。
当日9時30分までに、仙台合同庁舎B棟12階第4会議室にお集まり下さい（別紙参照）。
・取材に当たっては担当者の指示に従って頂きますようお願いいたします。
・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、演習当日の会場での取材は、マスク着用や手指の消毒のうえ、各社必要最小限の人数でお願いいたします。

＜発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会＞

＜問合せ先＞国土交通省　東北地方整備局
仙台市青葉区本町3-3-1 仙台合同庁舎B棟　（TEL:022-225-2171）（代表）
河川部　水災害予報センター長　　齊藤 正道（内線3851）
水 災 害 対 策 専 門 官　　成田 正喜（内線3852）

別紙



東北地方整備局
〒980-8602
仙台市青葉区本町３－３－１
仙台合同庁舎B棟

仙台合同庁舎　B棟　12階フロア

